

たるみず元気プロジェクト事業 (保健課)

予算 **790万5千円**

目的 鹿児島大学および垂水中央病院等の関連団体と共同で「健康長寿・子育て支援の新しいモデルケース」の構築

- 内容
- ①健康チェック
 - ②健康チェック報告会
 - ③家庭用血圧計フォローアップ教室
 - ④その他派生事業

たるみず元気プロジェクト
特集は、P24で!

参加者の健康状態等を調査・分析し、より効果的な介入をすることで、健康増進および介護予防を推進し、健康寿命の延伸を図ります。

令和元年度実績：参加者数 1,028人、満足度 99.5%



概要

①健康チェック

開催 6月下旬～12月中旬 全18回(予定)

場所 垂水中央病院、市民館、学校(予定)

②報告会 年3回(予定)

③家庭用血圧計フォローアップ教室

14グループを6回

高齢者支援においては、新たな取り組みとして、高齢者の積極的な社会参加と健康維持・増進・移動支援を目的として、65歳以上の市民を対象に温泉入浴、バス、タクシー利用時に使用できる共通チケットを交付する「たるた

高齢者支援

高年齢者が失われており、多くの入院病床が失われており、本市の介護や医療の供給体制は非常に厳しい状況にあるため、早期に解決すべき課題と認識しております。地域の保健・医療・介護・予防・生活支援が一体となって機能できる本市に特化した地域包括ケアシステムづくりをさらに進めてまいります。

防災対策

垂水市地域防災計画に基づき、毎年、総合防災訓練と桜島火山爆発総合防災訓練を実施し、その検証結果を、地域防災計画等に反映させるなど、防災対策の強化を図っております。本年1月11日に実施した桜島火山爆発総合防災訓練では、桜島が大正大噴火級の噴火後、大量降灰により市内全域が埋没する状況を想定した防災訓練を実施しました。今回の訓練では、初めて「道の駅たるみずはまびら」を訓練会場とし、防災拠点としての有効性について、検証・確認を行ったところでございます。令和2年度においても、出水期前の総合防災訓練と危険箇所等の認識のための防災点検や桜島火山総合防災訓練を実施してまいります。

安心への挑戦

第5次垂水市総合計画に掲げる、まちづくりの目標

「安心していきいきと暮らせるまち」と

「豊かな自然の恵みを次世代に受け継ぐまち」の形成に取り組みます。

新庁舎建設事業 (企画政策課)

予算 **681万6千円**

目的 築後60年以上が経過した市役所庁舎の建替。防災を含めたまちづくりの拠点

内容 新庁舎建設に係る外部検討委員会経費および新庁舎ネットワーク構築等設計業務委託等



▲新庁舎外観イメージ

新庁舎建替特集は、
P28で!



新庁舎は
WEBでも!

新庁舎建設

現在、実施設計の最終段階でございます。実施設計完了後、新庁舎建設基本計画に基づき、令和2年度内の建設工事着手に向けて事業を進めてまいります。

たるみず元気プロジェクト

全国平均を超える高齢化が進行している本市では、市民の健康寿命の延伸を図ることを目的に、健康チェックを実施し、参加者のデータ分析、健康長寿に向けたモデルケースの確立に取り組んでおります。令和元年度は、1028人の市民が参加されました。参加された数名に重篤な疾患が発見され、早期発見・早期治療の機会を提供することができております。加えまして、本年1月末まで3回にわたり結果報告会を開催し、参加された個人へのデータバックを

垂水市健康ポイント事業

平成30年度から実施しております「垂水市健康ポイント事業」の利便性の向上を図り、一人でも多くの市民の皆様が参加しやすい環境づくりに取り組んでまいります。

介護、医療および地域包括ケア

全国よりも進行している超高齢化社会にある本市において、要支援・要介護者全体に対応できる介護サービス提供